



2年学年だより

発行日：令和3年12月24日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：遠藤 広樹 NO. 8

人権週間について

校長代理 富樫 哲一

12月4日（土）から10日（金）までは、第73回人権週間でした。日本全国、毎年、同じ時期に人権週間があるのですが、皆さんは知っていましたか。今回が「第73回」ということなので、随分前から、人権週間はあったことになります。

法務省の web ページでは、

昭和23年（1948年）12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、初めて人権保障の目標ないし基準を国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー（Human Rights Day）」と定められています。

法務省の人権擁護機関では、昭和24年（1949年）から毎年、人権デーを最終日とする1週間（12月4日から12月10日）を「人権週間」と定め、その期間中、各関係機関及び団体と協力して、全国的に人権啓発活動を展開し、人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

と紹介されています。

人権とは何でしょうか。「人間が人間らしく生きる権利」「誰もが生まれながらに持っている権利」「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」…。様々な表現の仕方があると思いますが、いずれにせよ人権は、日本国憲法でも保障されている最も重要な権利と言ってもよいでしょう。

世界的な視点でも、いまだ世界各国で解決されていない、外国人や障害のある人等への差別問題などの人権問題は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）が掲げる「誰一人取り残さない」社会を実現するためにも、全世界で解決に向けて取り組んでいかなければならない課題となっています。

さて、本校では、人権教育目標を、

全教育活動を通して

- ・子どもの自尊感情を高め、自身の人権を守るとともに、他者の人権を守ろうとする態度を育てる。
- ・人権にかかわる問題を適切に指導し、人権問題の解決を図ろうとする態度を育てる。

として掲げています。全教育活動とあるのは、教科の授業や、道徳の時間に人権侵害の実態を知る学習や、人権の歴史を理解する学習を通して、人権の大切さを理解してもらうだけではなく、総合的な学習の時間（EGG）で、構成的グループエンカウンター、コミュニケーション研修、EGG体験講座の参加などを通し、豊かな人間関係をつくることも人権教育の一環であることを表します。さらに、人権作文コンテストやよこはま子ども国際平和スピーチコンテストへの参加も人権を尊重する態度を育てる教育活動の一つです。また、12月は「横浜市いじめ防止月間」でもありました。学校で起こりうる「人権問題」として、もしかしたら、皆さんの頭に真っ先に浮かぶかもしれない「いじめ」についても、重大な人権侵害の一つとしてとらえています。時に報道されるような取り返しのつかない、重大な結果につながるようなことがないように、アンケート調査や教育相談などを学校全体で引き続きしっかりと行っていきます。いつもお願いしていますが、困ったことや不安なことがあったら、保護者の方や担任の先生など、周りの大人に躊躇することなく相談してください。私も相談を待っている一人です。

最後に本当に素晴らしいニュースです。

第40回全国中学校人権作文コンテスト中央大会

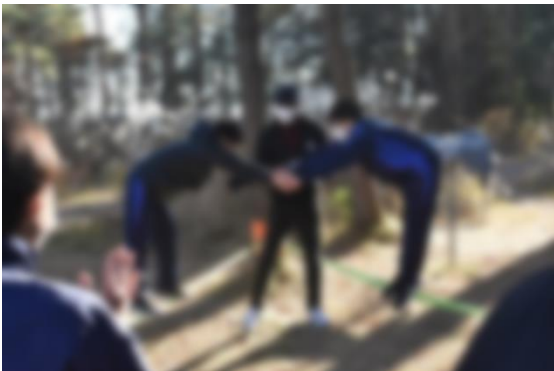
日本放送協会会長賞

3年 霧生 帆南（きりう はんな）さん 「同情ではなく共感を、そして協力を」

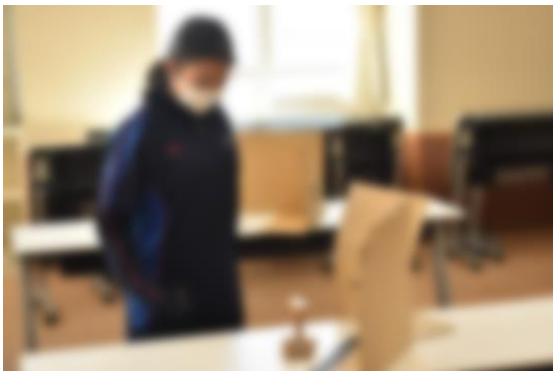
English camp2021

PAAや英語集中研修など、学年の行事がいろいろと中止・延期になった9期生ですが、ついに大きな学年行事を行うことができました。感染症対策に皆さんが取り組んでくれたことで、当日も事後も体調不良者が出ることなく、無事に行事を終えることができました。行事を盛り上げるためにがんばってくれた実行委員さんをはじめ、イングリッシュアドベンチャーのスタッフの皆さん、施設の方、レストランの方、そして保護者の方々、関わってくださったみなさんに感謝いたします。

【ローロース】



【イラストレーション エクスプラネーション】



【オリエンテーリング】



【チームビルディング】



イングリッシュキャンプ短歌

国語の時間に作成したイングリッシュキャンプ短歌の一部を紹介します！

【1組】

○金色の輝く朝の山脈の足元の白霜柱の音
○肌をさす空気の中で見上げれば黒いキャンバス光の絵の具
○星の夜ふと顔上げて息もれる澄みきる空気晴れる心
○窓の外富士がどんどん遠ざかる名残惜しくて渋滞願う
○固枕寝るに寝られず一瞬の時の流れが永遠の時

【2組】

○素因数 インキャンで会う数字たち分解できぬ思い出たちよ
○富士のもと気分と体温あげたのはサクッとあがったサーモンフライ
○御殿場で拾った小さなまつかさ今日に想い出たくさんはさんで
○真夜中の宿泊部屋の目覚ましの止まらぬアラーム終わらぬ恐怖
○班行動気づけばひとりいなくなる勝手にどこか行かないでくれ

【3組】

○品うすのいろはす求め走る夜すんだ夜空に星またたいて
○ローロース 震え止まらず危機一髪とつなに出る help me!
○青い空きんいろの星白い息思い出の花いろとりどりの
○神様が暗い夜空にグラニュー糖ふりかけたような頭上の星空
○冷えた朝委員みんなで富士向きジャンプ声に消されるシャッターの音

【4組】

○家に着き「さみしかった？」と問う母に「ううん」と答える思春期娘
○円卓に走る緊張泳ぐ視線月なき夜の人狼ゲーム
○暗闇に肩を寄せ合う影の背を照らす星空溢れるフラッシュ
○山の陰伸びておおうは私の陰はやる気持ちはバスと並走
○家に着きポッケの中から出てきたのはドリンクバーの「コーヒースイガー」

12月の出来事

<期末テスト>

「先生、試験範囲はいついただけますか？」と聞いたのはテスト3週間前くらいだったでしょうか。それからどんな学習を進め、試験を迎えることができたのでしょうか。テストは実力を計るだけでなく、自分ができないことを把握し、できるようにすることが大切です。解きなおし、復習を大切に、力をつけていてください。

<個人面談>

お忙しいところ、お時間をつくっていただきありがとうございました。面談前、生徒たちからは「面談やだー」「二者面談にしてー」「いや、一緒にいないと何言われるかわからない」などの、悲鳴(?)が飛び交っていました。「いつも学校ではちゃんとしてるから何の問題もないでしょ!？」と返しましたが…。面談が、中2の残り3か月のために有意義なものとなったと信じています!

9期の先生方から 2021年を振り返って

学年主任:福田 由美

「9期生にインキャンに行かしたい」の思いで、二転三転四転・・・検討を重ねました。先生たちもTRY&ANGLEの連続でした。学校中の先生方に支えられたあの2日間、伸びやかなみんなの笑顔。次は9期生の力を学校に還元する番です！

2組:深谷 きらら

インキャンでは良かったのにね。と言われたいようにしたいよね！みんなを見ていて、とにかく早く寝て、しっかりご飯食べて、たくさん運動してたくさん笑っていてほしいなと感じた一年でした。

4組:大澤 信夫

+ α の学習を。課題・宿題に追われる日々だけど、自分のための勉強もしてほしい。与えられるだけの状態から一歩前進を目指しましょう。得意を伸ばすのでも、苦手を補うのでも。(学習担当より)

副担任:青木 裕介

コロナと共に生きた一年。
2021年、去年よりはよくなったかな。
2022年、今年よりはもっとよくなるはず。
みんなの成長はそれ以上でありますように。

1組:酒井 貴史

“パツ”と動ける集団に。“スツ”と聞ける集団に。どちらも個人ではすごくよく出来ていると思います。だからこそ、集団をも動かせる人が出てきて欲しい。少しずつ、いろんなことをみんなで出来た年だからこそよかったこと。来年は実行する年。

3組:小川 麻悠子

分散登校期間もあり、みんなで過ごすことのできることのありがたさをより感じました。来年は3年生ですね。「これでいい」より「これがいい」へ。レベルアップの1年にしてほしいと思います。

副担任:井上 誉士

小学6年生の時サンタクロースが来なくなりました。そして、今年、お年玉が貰えなくなりました。みんなが羨ましいです。来年は与える立場としてみんなが成長できるように頑張ります。



お知らせ

新年初日 1月7日(金) 8:20 朝読書、8:30学活 金①～⑥部活動あります。

持ち物:時間割に合わせた各教科の課題、道徳の課題、お弁当(食堂はお休みです)。

師走の福袋

「寒いねと話しかければ寒いねと答える人のいるあたたかさ 俵 万智」寒くても、心温かな年末となりました。8月末の分散登校に始まり、南高祭中止による EGG ゼミの変更、連絡票の配布時期の変更、学習の評価方法の変更、時期が移行したインキャン・・・など月日は長く、変更は多く、気持ちに負荷が重なった2学期だったと思います。冬休みはおうちの方とゆっくりのんびりと過ごして、3学期に向けて英気を養ってください。年が明けたら・・・9期生は中学校の最高学年です！頼むぜ、9期生！